平成 25 年３月定例会の審議結果

条例の制定…… **原案可決**
- ○渋川市空き家等の適正管理に関する条例
- ○渋川市新型インフルエンザ等対策本部条例
- ○渋川市看護師修学資金貸与条例
- ○渋川市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例
- ○渋川市移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める条例
- ○渋川市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例
- ○渋川市営住宅等整備基準条例
- ○渋川市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例

条例の改正…… **原案可決**
- ○渋川市議会委員会条例の一部を改正する条例
- ○渋川市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例
- ○渋川市個人情報保護条例の一部を改正する条例
- ○渋川市長及び副市長の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例
- ○渋川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ○渋川市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例
- ○渋川市心身障害児通園施設ひまわり園条例の一部を改正する条例
- ○渋川市地域活動支援センターかえでの園条例の一部を改正する条例
- ○渋川市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例
- ○渋川市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例
- ○渋川市都市公園条例の一部を改正する条例
- ○渋川市たちばなの郷公園等条例の一部を改正する条例

会議規則の改正…… **原案可決**
- ○渋川市議会会議規則の一部を改正する規則

平成 24 年度補正予算…… **原案可決**
- ○渋川市一般会計補正予算（第５号）（第６号）
- ○渋川市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
- ○渋川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）
- ○渋川市介護保険特別会計補正予算 (第３号)
- ○渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算（第１号）
- ○渋川市交流促進センター事業特別会計補正予算 (第２号)
- ○渋川市下水道事業特別会計補正予算 (第４号)
- ○渋川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第３号）
- ○渋川市個別排水処理事業特別会計補正予算 (第１号)
- ○渋川市簡易水道事業特別会計補正予算（第２号)
- ○渋川市水道事業会計補正予算 (第２号)
- ○渋川市病院事業会計補正予算 (第１号)

平成 25 年度予算…… **原案可決**
- ○渋川市一般会計予算
- ○渋川市国民健康保険特別会計予算
- ○渋川市後期高齢者医療特別会計予算
- ○渋川市介護保険特別会計予算
- ○渋川市特別養護老人ホーム事業特別会計予算
- ○渋川市農産物直売事業特別会計予算
- ○渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計予算
- ○渋川市小野上温泉事業特別会計予算
- ○渋川市交流促進センター事業特別会計予算
- ○渋川市下水道事業特別会計予算
- ○渋川市農業集落排水事業特別会計予算
- ○渋川市個別排水処理事業特別会計予算
- ○渋川市簡易水道事業特別会計予算
- ○渋川市水道事業会計予算
- ○渋川市病院事業会計予算

人　事…… **選　挙**
- ○議長の選挙
- ○副議長の選挙
- ○渋川地区広域市町村圏振興整備組合議会議員の補欠選挙
- ○群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

人　事…… **推　薦**
- ○渋川市農業委員の選任による委員の推薦について

人　事…… **同　意**
- ○渋川市教育委員会委員の任命の同意について
- ○渋川市等公平委員会委員の選任の同意について
- ○人権擁護委員候補者の推薦について
- ○渋川市監査委員の選任の同意について

専決処分の報告…… **報　告**
- ○和解及び損害賠償の額を定めることについて（２件）

その他…… **原案可決**
- ○市道の廃止について
- ○市道の認定について
- ○権利の放棄について
- ○赤城公民館建設工事（建築主体工事）請負契約の締結について
- ○渋川地域自立支援審査会共同設置規約の変更に関する協議について
- ○公の施設の指定管理者の指定について

議会報編集委員会委員紹介

今回の市議会だよりから編集委員会の委員が替わりました。５人の新委員を含む７人の編集委員会です。

これからもより一層、分かりやすい紙面を目指し精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

前列右前から今成信司副委員長、須田勝委員長、吉田利治、後列右前から平方嗣世、角田喜和、伊花明美、石関桂一の各委員

編集後記

寒い冬から始まった予算議会、熱気に満ちて終了したが渋川市の課題は山積だ。今こそ市民がしなければならないこと、民族の継承、万世一系の立て直し、家族の存続だ。それにはまず、結婚対策を渋川市から積極的に活動、行動を起こさなければと思う。ひとりでも多く歴史を継承できる市民を増やしたい。現実は子供、若者の減少が著しい地域ばかり、このままでは自治が回らなくなる。国の政策はもとより、地方自治に頼るのでなく、私たち国民、市民、地域住民が自ら実践しうることである。子や孫に確立された住み良い社会、まちづくりを実現するためにも…。

（委員長　須田　勝）

発行◆渋川市議会
編集◆議会報編集委員会